

Question

ブイエスラド検査とは、
どのような検査なのですか？

A. MRIを用いて**海馬傍回付近における
脳の萎縮の度合い**を検査するものです。

* 海馬傍回とは、記憶の形成・保持・再生をつかさどる領域です。
非常に小さな領域で、海馬の周辺に位置しています。

帯状回

ブイエスラド
検査で
注目する場所

扁桃
へんとう

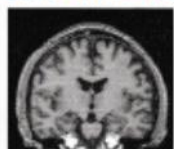
海馬
かいぼ

脳幹
のうかん

海馬傍回
かいぼぼうかい

扁桃
へんとう

[頭部のMRI画像]



[断面図]



海馬
かいぼ

海馬傍回
かいぼぼうかい

ブイエスラド検査でよくあるご質問

Q. **なぜ海馬傍回付近をみるのでしょうか？**

A. アルツハイマー型認知症では、海馬傍回付近の萎縮がもっとも早期にみられるためです。

Q. **どのように脳の萎縮をみるのでしょうか？**

A. MRIで撮影した頭部の画像データと、あらかじめ用意しておいた健康な脳の画像から作ったデータをコンピューターで照合・解析し、脳の萎縮の度合いを測ります。海馬傍回付近は非常に小さく、目で萎縮を確認することが難しいのですが、ブイエスラドではコンピューター解析により確認できます。

Q. **簡単に検査できるのでしょうか？**

A. 患者様は頭部のMRI画像を撮るだけですので、簡単にできます。通常のMRI検査の一環として行うことができ、検査中の痛みはありません。食事制限等もなく、検査前後も普段通りに生活できます。

注意

ブイエスラド検査は、あくまで海馬傍回付近の萎縮を客観的に評価する検査です。海馬傍回付近の萎縮がみられても、アルツハイマー型認知症とは限りません。症状・経過などとあわせて診断してもらうことが大切です。